

琵琶湖 淀川 アケア辞典 鳥 Bird

琵琶湖・淀川は貴重な野鳥の生息地。
渡り鳥も四季を通してたくさん訪れます。

ゆたかな水辺の自然を残し、
野鳥のための環境を守っていくことで、
わたしたちの暮らしをゆたかにしていきたいですね。



オオヨシキリ

ヨシ原をなわばりに オオヨシキリ

春から初夏にかけて、水辺のヨシ原はギョギョシギョギョシと鳴くオオヨシキリの声で、とてもにぎやかです。ヨシ原に好んで巣をつくり、卵を産みます。ギョギョシという鳴き声は、オスが自分のなわばりを宣言したり、メスを呼ぶためのものといわれています。



ホシハジロ

淀川を代表する鳥 ホシハジロ

カモの仲間です。夜行性です。昼間は淀川で群れをつくり、のんびりと身体を浮かべて休んでいます。夜になると大阪湾に出てエサを探っています。最近10年間で特に増え、今では淀川に番たくさんいる鳥。一回の探鳥で2000〜3000羽、多い時には10000羽近く観察できることがあります。



ユリカモメ

伊勢物語にうたわれて ユリカモメ

古くは平安時代の伊勢物語にもうたわれ、現在も大津市の鳥にも指定されるなど、ユリの花を思わせる美しい姿で愛されている鳥です。京都の鴨川にいるユリカモメは琵琶湖で夜を過ごし、朝になると鴨川に戻ります。淀川のユリカモメは夜になると大阪湾に帰ります。いわば通勤族ですね。



淀川大堰付近